

2014年12月 外国人観光客の売上高・来店動向【速報】

平成27年1月19日

■ 調査対象店舗：46店舗【外国人観光客誘致委員会委員店】

昨年10月1日から新免税制度がスタートしたことに伴い、以下のとおり集計方法を見直した。
 新たに免税対象となった「消耗品（化粧品、食料品等）」が計上されるため、調査・統計の継続性を確保する観点から、特に売上高については、①「総売上高（品目数調整前）」と②「一般物品売上高（品目数調整後）」に分類した他、新規対象の消耗品は、③「売上高総額に占める構成比」を示すこととした。
 ④「購買客数」と⑤「購買単価」については、従来通り記載している。

《外国人売上高の新たな調査方法》

- ① 「総売上高（新規対象の消耗品を含む）」の実額と前年同月比〔品目数調整前〕
- ② 「一般物品売上高（新規対象の消耗品を除く）」の実額と前年同月比〔品目数調整後〕
- ③ 総売上高に占める「消耗品（化粧品、食料品等）構成比」
- ④ 購買客の実数（購買件数）と前年同月比
- ⑤ 総売上高をベースとした一人あたりの購買単価の実額と前年同月比

1. 今月の外国人売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比【構成比(※)】
① 総売上高（新規対象の消耗品を含む）	約126億6千万円	275.1%
② 一般物品売上高（新規対象の消耗品を除く）	約112億9千万円	245.4%
③ 消耗品（化粧品、食料品等）構成比	約13億7千万円	10.8%(※)
④ 購買客数	約14万3千人(※)	289.3%
⑤ 一人あたりの購買単価	約89,000円	95.1%

2. 外国人観光客に人気のあった商品

第1位：ハイエンドブランド 第2位：婦人服 第3位：婦人服飾雑貨

第4位：紳士服・紳士服飾雑貨 第5位：化粧品

3.免税手続きカウンターの来店国別順位

第1位： 中国本土 第2位： 香港 第3位： 台湾 第4位： 韓国

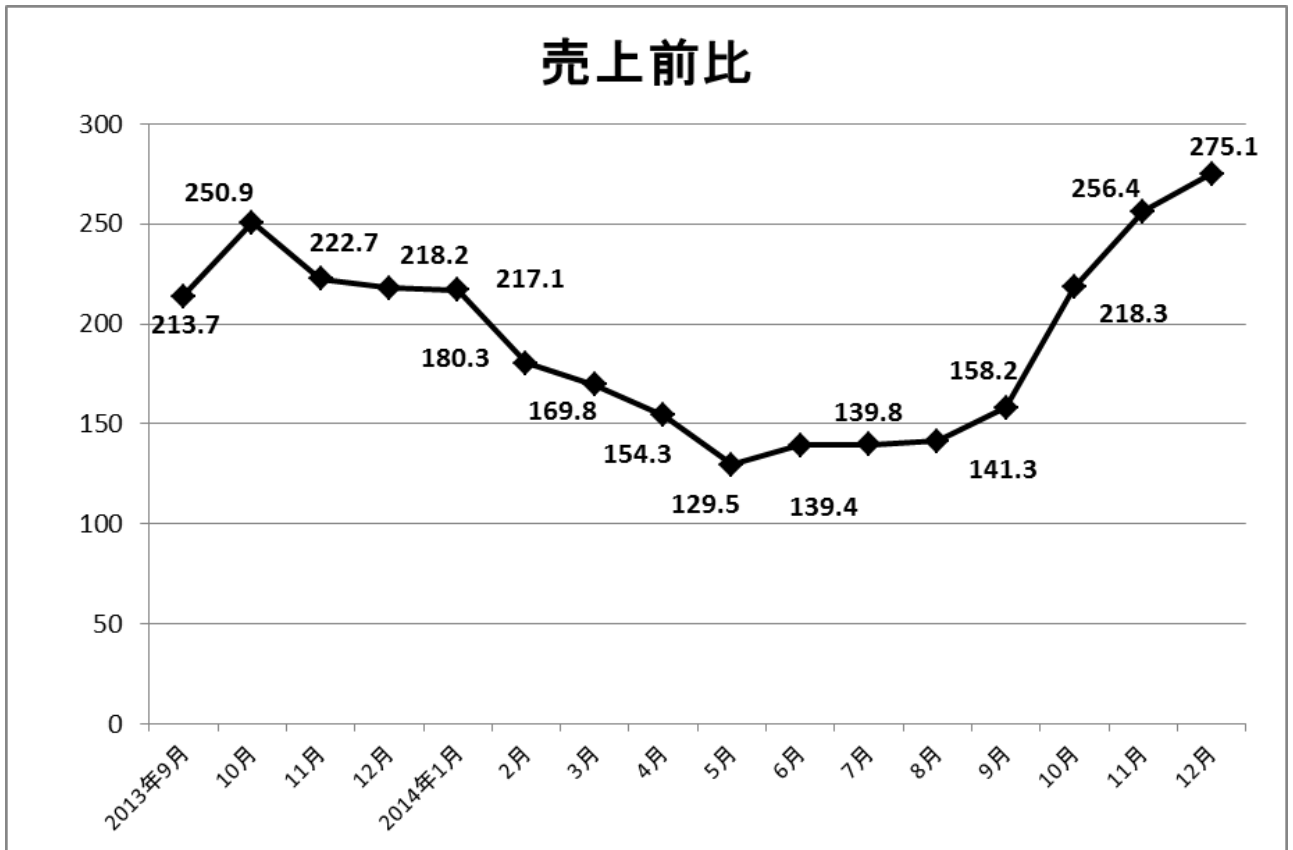
第5位： タイ 第6位： シンガポール 第7位： マレーシア

4. 今月の概況他

- ◆ 12月の商況は、総売上高の前年同月比が275.1%、一般物品（既存品目）に限っても245.4%と大きな伸びを示した。
- ◆ 2014年の年間総売上高（1～12月）は約730億円となった。2013年の年間総売上高（384億円）との対比では、90%増となった。

【お問合せ先】 日本百貨店協会（無断転載を禁ず）
TEL：03-3272-1666

売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)

